

こんにちは 家畜保健衛生所です

26年2月

愛知県でも豚流行性下痢(PED)が発生！

沖縄県、茨城県、鹿児島県、宮崎県、熊本県でPEDの感染が拡大していますが、今回、新たに愛知県においても発生が確認されました。

<農場にPEDを持ち込まないために>

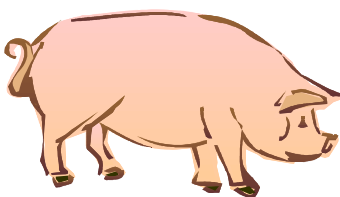
感染豚の移動や、感染豚の糞便が付着した靴やトラック等での農場への出入により感染が拡大されると考えられます。

また、肥育豚等は症状を見つけづらいという報告もあり、と畜場や市場といった豚や畜産関係車両等の集合施設にウイルスが持ち込まれる危険性もあります。

外部からの病原体侵入に備え、飼養衛生管理を徹底しましょう。

- 導入時の豚の隔離観察
- 飼養管理は、専用の衣服や履き物・器具で行う
- 車両（飼料運搬、廃豚回収等）を極力農場内に入れない
- 農場への車両の出入の際は、念入りにタイヤや荷台周りを消毒
- 畜産関係車両等の集合施設における出入車両等の消毒
- 嘔吐や下痢を呈する豚の隔離
- 症状を呈し隔離した豚の作業は、最後に行う

豚流行性下痢を疑う症状が認められた場合は、直ちに家畜保健衛生所までご連絡お願い致します。



家畜保健衛生所業務第一課

〒639-1123 大和郡山市筒井町 600-3

TEL : 0743-59-1700

FAX : 0743-59-1740